



いたこの社会福祉

きずな

第 32 号

2015 . 9 . 24
平成 27 年

発行責任者

潮来市社会福祉協議会

会長 原 浩道

TEL 63 - 1296



夏休みボランティア体験の1コマ

地域での支え合いと

民生委員・児童委員の関わり



潮来市社会福祉協議会 副会長
潮来市民生委員児童委員協議会 会長

小谷野 保明

市民に最も近い地域福祉の担い手として、地域での絆を大切にされた福祉活動が重要な昨今です。その様な中、民生委員・児童委員としての活動を通して、地域での支え合いとは、「見守り活動」が地域住民との信頼関係及び構築が地域住民の状況の把握等に、とても大切な活動と認識した上で日頃より活動しております。

福祉って何だろう、地域福祉を進めるにあたっての福祉《ふくし》とは

「ふ」は《普通に》・・・見守り活動

「く」は《暮らせる》・・・見守り活動

「し」は《しくみ創り》・・・行政との連携による見守り活動

要は、福祉のプロではなく、ご近所づきあいの達人をめざし、「見守り」「寄り添う」「つなぐ」を可能な限り実践しています。自分自身の強みと弱みを知る伸長補短の姿勢、民生委員・児童委員は灯台のように遠方の光で温かく包み込み笑顔で暮らせる様に地域住民と深く関わって行きたく活動を進めています。

是非、各地区の民生委員・児童委員を活用して、地域活動の活性化に加えて頂きたくお願い申し上げます。



まさかの時に備えての

自主防災会との連携を密に

潮来市地区赤十字奉仕団委員長

長谷川

彌

潮来市地区赤十字奉仕団は、昨年十一月に発足したばかりです。自主防災会との連携を密にして、市民の生命と安全・安心のために、万が一に備えての訓練を実施することを目的としています。その内容は(一)炊き出し訓練(二)救急救命訓練です。

潮来・日の出・津知・延方・大生原・牛堀の各地区において、地区内の隣接する数町内で実施します。自主防災会の組織の中にある「給食・給水班」を活用し、手順、方法及び技術の習熟に努めます。「給食・給水班」のない自主防災会は、組織化を図るとともに、五〜十名程度のメンバーで臨むことにします。この訓練は、災害がいつやって来るかわかりません。自主防災会のメンバーなら誰でもできるようにしておくことは大事であります。

原則として、自主防災会の拠点である集会所で実施します。但し、潮来市防災訓練の際は、メイン会場（本年度は日の出小学校）のテント及びその周辺で実施します。

準備物はいずれも奉仕団で用意します。

〈炊き出し〉

米（無洗米）、水（ペットボトル）、炊き出し袋、輪ゴム、コップ、釜用ザル、ボウル、油性ペン、炊き出し釜、プロパンガス等

〈救急救命〉

AED、三角巾等

参加者はエプロンを用意していただきます。

この内容については、潮来市区長会役員会や潮来地区区長会防犯パトロール等において協議され実践の段階に移行しています。

是非とも赤十字奉仕団を積極的に活用していただくことを切望します。

「こころみ学園」を訪ねて

二丁目民生委員関戸多鶴子

七月三日、民生児童委員協議会の日帰り研修で、栃木県足利市の指定障がい者施設「こころみ学園」、足利学校、鏝阿（ばんな）寺へ行ってきました。

どこも初めて訪れた場所でしたが、こころみ学園は大変印象に残りました。

知的障がいの重い大人の入所施設であり、現在短期入所の十名を加えて百人を超える園生がおり、各々が役割を持ち「みんなで汗を流しながら家族のように暮らそう」をモットーにすごしている場所です。障がいがあってもできる範囲で毎日繰り返し働くと、その作業に長けるそうです。

障がいがあるからできない、と決めつけず、繰り返し教えた結果、勾配38度の急斜面でのぶどう棚作業、ワインの出荷作業、椎茸の原木栽培、と意欲を持って働いている、という事です。働けるって幸せな事です。



下校する児童の見守り

後明いきいきクラブ 陶山 笑子

今、子供達の周囲には、いろいろな事件があり問題が起きています。

十年前、津知小学校より、津知地区高齢者クラブへ、児童の下校時安全確保の協力要請がありました。

二名一組で月曜日～金曜日まで、下校時間帯に合わせて、自動車や自転車等に「気をつけて」や「お帰りなさい」と声を掛けます。

今の子供達の置かれている状況は、危険が多々あります。

大人の目が、子供達にそそがれている機会が多ければ、子供達の事故も、減少するのではと思われれます。長く続けていると子供達の成長には目を見張ります。

地域の未来を背負う子供達を、高齢者も参加して見守っていきましょう。



潮来市地域包括支援センターってどんなところ？

地域包括支援センターは、高齢者のみなさんが、住み慣れた地域で、安心してその人らしく暮らし続けることができるように、健康や福祉、介護などに関する相談を受けたり、その人の身体の状態に適したアドバイスを行うなど、高齢者のみなさんが自立した生活を続けていくことができるように応援します。

お気軽にご相談ください

- ・介護に関する相談、健康づくりに関する相談など、お気軽にご相談ください。
- ・必要なサービスや制度の紹介などを行います。
- ・状況に応じて、医療機関や民生委員・児童委員など、専門機関や地域の方々とともに、安心してその人らしく生活を続けることができるように支援します。

介護予防ケアプランの作成・自立した生活の支援

- ・介護が必要な状態にならないよう、健康づくり・介護予防を支援します。
- ・要支援1・2と認定された方は介護予防サービスを利用できます。

みなさんの権利を守ります

- ・虐待防止や虐待の早期発見などで高齢者の権利擁護に必要な援助を行います。

個別訪問（実態把握）

- ・訪問等を行い、お一人お一人の声を聞かせていただいています。

申請代行

- ・介護保険、福祉サービスの利用手続きを行っています。

潮来市地域包括支援センター

潮来市辻 765(潮来市社会福祉協議会内) 電話 0299-63-1288

登録ヘルパー募集

※自家用車によるホームヘルプサービスです。

給 与/時給 1,300円～1,500円(処遇改善費を含む)

勤 務 地 / 潮来市内のみ

勤務時間 / 原則 8:30～17:15

週実働 2～4日程度(1日:2～3時間程度)

土・日・祝祭日勤務が可能な方歓迎

資 格 / 介護福祉士、訪問介護員2級課程以上修了者

又は看護師・准看護師

連 絡 先 / 潮来市社会福祉協議会

63-1296 (小沼・森内まで)

体操教室：認知症予防のカギは“動ける身体づくり” ～身体づくりのコツを教えます～

内容：認知症は加齢により生活範囲が狭まる事で起こりやすいと言われていています。動く身体をつくり、これまで通りの生活を続けて認知症予防をしていきましょう！

対象：鹿嶋・潮来地区の地域住民

日時：平成27年10月17日(土)

午後2:00～午後3:30 受付午後1:30～

場所：津知公民館2階大ホール

講師：なめがた地域総合病院 理学療法士 井坂茜氏

定員：40名程度 参加費：無料

申し込み：鹿島病院リハビリテーション科 齊藤

TEL:0299-82-9552 まで電話にてお申し

込み下さい。

締め切り：平成27年10月13日(火)

※当日は体操も行いますので、動きやすい服装と飲料水をご持参ください。

訪問型介護予防事業 「スポット訪問」のお知らせ

「足腰や肩の痛みの原因はなんだろう」「自分にあっただ体操方法を知りたい」「もっと筋力をつけたい」など、皆さんのお悩みを、運動療法の専門家がご自宅にお伺いして解決いたします。

開催日

毎月第1・3水曜日の午後から、それぞれ2軒のお宅を訪問します。(※1時間程度、要予約)

内 容

作業療法士による家庭訪問
(筋力や関節の状態の確認、体に負担のかからない動き方の指導、自宅でする運動のアドバイス等)

対 象

潮来市在住のおおむね65歳以上の方

申込方法

潮来市地域包括支援センターへお電話もしくは来所にてお申し込みください。

申込み・問合せ

潮来市地域包括支援センター(社会福祉協議会内)

住所：潮来市辻765 TEL.63-1288

認知症の家族の集い in 鹿行

内容：認知症の様々な症状からの行動に困惑したり、対応に悩んでいませんか。介護の方法は様々ですが、他に同じ悩みを抱える方が他にいるかもしれない。一人で悩まずに『つどい』で思いを話してみませんか。

皆さんの参加をお待ちしています。

対象：認知症の方を介護されているご家族・ご本人

日時：毎月第3木曜日 午後1時～3時

途中参加・退席可能です。

平成27年10月15日、11月19日、12月17日

平成28年1月21日、2月18日、3月17日

場所：鹿島病院 社会復帰センター 会議室

問合せ：潮来保健所 保健指導課

TEL 0299-66-2174

潮来市身体障害者福祉協議会 会員募集

潮来市在住で身体障害者手帳を持っている方の組織です。みんなで支え合い、会員同士の福祉の向上に努めています。一緒に活動しませんか。

〔事業内容〕 各種相談事業・スポーツ大会・夏の集い
クリスマス会・新年会・研修旅行など

〔年会費〕 1,000円

〔問合せ先〕 潮来市社会福祉協議会 内 潮来市身体障害者福祉協議会 事務局
TEL 63-1296 FAX 63-1265

チャリティーカット実施しました

今年も8月18日に道の駅いたこにて、日本テレビ24時間テレビ「愛は地球を救う」募金活動の一環として、「チャリティーカット」が実施されました。

真夏の中でも沢山の方がカットをしに訪れており、大盛況のうちに終了しました。



介護用品リサイクル仲介事業

不要・必要になっている介護用品の情報を頂き仲介します。



歩行補助車



車椅子

必要な方はお気軽にご連絡ください。
お問い合わせ 潮来市社会福祉協議会
TEL 0299-63-1296
FAX 0299-63-1265

※業者の方はご遠慮願います。

お米の寄付をお願いします

社会福祉協議会では援護活動として、生活困窮の方にお米の支給支援をしております。

この事業は、市民の皆様よりお米の寄付を頂き運営しております。

つきましては市民の皆様、お米の寄付を宜しくお願い致します。

問合せ

〒311-2421 潮来市辻765番地
社会福祉法人 潮来市社会福祉協議会
TEL 0299-63-1296

善意銀行に金品を預託された方々をご紹介します。

平成27年6月1日～27年8月31日 (敬称略 単位：円)

No.	預託申込氏名	預託金品	No.	預託申込氏名	預託金品
1	花みずき	10,000	13	匿名	毛玉 80玉
2	カトレア会	33,301	14	茨城県ハイヤー協会鹿行支部潮来地区会	30,000
3	匿名	2,000	15	羽成ファンションスクール	パイプ椅子 12脚
4	鹿行地域労働者福祉協議会	12,000	16	匿名	2,000
5	茂木 昇一	米 30kg	17	第7回牛堀地区納涼祭実行委員会	26,160
6	橋本 隆	8,434	18	清水次郎長会	17,500
7	高品 俊雄	米 60kg	19	匿名	おむつ
8	潮来地区法人会、潮来市商工会	100,000	20	匿名	米 30kg
9	高塚 ふみ子	米 60kg	21	匿名	米 60kg
10	茂木 俊行	米 60kg	22	匿名	2,000
11	匿名	米 15kg	23	匿名	米 60kg
12	大川 勉	米 120kg			

たくさんのご寄付、ありがとうございました。

役員研修 ナザレ園視察

(7/22)に参加して

延方生活学校 藤原 正子

ナザレ園は一九七〇年に県内では唯一、全国では4番目の視覚障害者専用の養護老人ホームとして開設され、盲老人、養護老人、救護施設、デイサービスなど約四八〇名の皆さんが生活されています。

施設内では、盲老人の皆さんは「音にとっても敏感なので静かに」との注意を受けてから見学しました。廊下にはちぎり絵、写真が飾られ、温かい施設の様子を感じられました。

自宅で生活が困難な方の救護施設では、入居者が丁寧に作った袋、小物等が販売されており、私はテッシュカバーを買いました。

静香庵で地元の食材を使ったゆば料理をいただき、常陸太田市物産センター、那珂湊に立寄りました。

皆さんに支えられ生活している事の大切さと、健康で日々を過ごせる喜びを改めて実感した一日でした。大変貴重な体験をさせていただきました。

日の出中学校車椅子体験・認知症サポーター養成講座

平成27年6月23日(火)日の出中学校において車椅子体験と認知症サポーター養成講座が行われました。

車椅子の基本的な動かし方について学んだあと、介助者と障がい者になり車椅子の体験をしました。

また、認知症サポーター養成講座では、認知症とはどのような病気なのか、どうすれば認知症の人が地域で安心して暮らせるか、参加した生徒の皆さん真剣に聞いていました。



ボランティアコーナー

夏休みボランティア体験を実施しました。

小学生を対象とした夏休みボランティア体験が平成 27 年 8 月 27 日 (木) に潮来市社会福祉協議会において実施されました。

今回のボランティア体験では、日頃あまり使う機会のない車椅子の使い方を学んでもらいました。困っている人を見かけた際にも動くことが出来るように、みんな熱心に体験していました。



お昼はグループに分かれてカレーを作りました。どのグループもおいしくできたようです。



茨城県共同募金会の茨城県台風 18 号災害義援金募集について

台風 18 号等による大雨により、家屋の浸水や倒壊等の災害が発生し、古河市、結城市、下妻市、常総市、筑西市、結城郡八千代町、猿島郡境町に災害救助法が適用されました。

茨城県共同募金会は、この災害で被災を受けられた方々を支援することを目的に、義援金の募集を実施します。

募集期間 平成 27 年 9 月 1 日 (金) から平成 27 年 11 月 30 日 (月) まで

金融機関	支店名	口座番号	名 義 等
常陽銀行	本店 (004)	普通預金 3732194	社会福祉法人 茨城県共同募金会 茨城台風 18 号災害
筑波銀行	県庁支店 (060)	普通預金 1135776	
ゆうちょ銀行		00140-0-791310	茨城県協同募金会 台風 18 号災害義援金

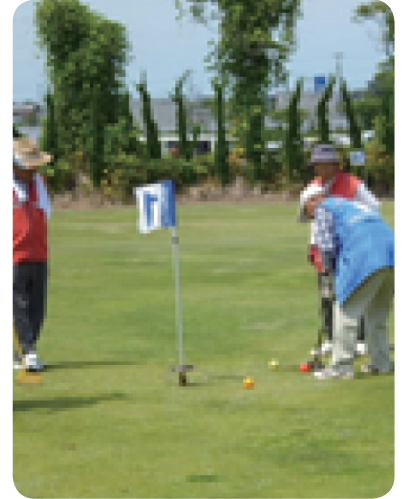
- ※ 各金融機関とも、当該金融機関の本店・支店からの振込手数料は、無料となります。
 - ※ A T M及びインターネットバンキングを利用したの振込みは、手数料がかかります。
- 潮来市社会福祉協議会でも受け付けをしています。

ふれあいサロン~みんなで作るあったかコミュニティ~

延方東区健康サロン

延方東区健康サロンでは新しく昼の部が始まりました。毎週2回（月曜日・木曜日）主に道の駅でグラウンドゴルフを楽しんでいます。

夜の部はこれまでと同様に月2回（第2、第4木曜日）東区集会所で行われています。最初にみんなで歌をうたってから体操です。シルバーリハビリ体操を行い、最後に小谷野民生委員さんが認知症の話をしました。どちらのサロンも休憩中はお茶やお菓子を持ち寄り、わいわいおしゃべりに花を咲かせていました。



法律・心配ごと相談実施予定

法律相談 午後1時～午後4時まで

10月21日（水） 11月19日（水）

12月16日（水）

心配ごと相談 午後1時～午後4時まで

10月7日（水） 11月4日（水）

12月2日（水）

※潮来市在住の方で事前予約が必要です。

お問い合わせ 潮来市社会福祉協議会

0299 - 63 - 1296

赤い羽根共同募金運動が始まります

今年も10月1日～12月31日まで赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします。

赤い羽根共同募金は、高齢者、障がい者など地域の福祉活動を支援していくための募金です。

潮来市では主に一人暮らし高齢者の方への支援をさせていただきます。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進するために、今年も地域の皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

事務局

米藤志荒大井沼前古中太根

川原村張川上里島谷野田本

正乃誠友志キ 淳千香瑞
広子婦子子江子操子子子

委副委
委員員
員長長

広

報

委

員

秋日和となり、運動会、行楽シーズン、楽しい季節のおとずれです。私達広報委員一同は、いたこの社会福祉「ぎずな」の発行にあたり、読みやすくわかりやすい内容にと会議を重ねてまいりました。これからも皆様の協力を得ながら期待に添えるよう頑張っていきたいと思っています。新米も出来て「腹八分目に病無し」と言います。メタボを気にしながらも、おいしく食べ、ほどよい運動をし、心身共に健康を保ち、まだ暑い日もあるかと思いますが、皆様には充分お体に気をつけてください。これから、たわわに実る秋の味覚を堪能していただければと願っています。（井上記）

編

集

後

記